天地人

練馬区立上石神井中学校
第三学年 学年便り【第１１号】
令和８年７月１７日 発行

～ 天の時 地の利 人の和 ～

「成功」と「失敗」

先日、「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」で講演をしてくださった伊藤選手のお話です。バスケットボールにおいて、わかりやすい成功は「勝利」「シュートが入る」といったこと。しかし勝利やシュート確率よりも、伊藤選手は「目標をうまく設定できたとき」や「目標達成のために全力を出せた」時の方がはるかに大きな満足感を得ることができたと話していました。逆にバスケットボールでのわかりやすい失敗は「負け」「シュートが落ちた」ですが、「問題解決のための努力をしなかった」「全力で取り組まなかった」時に大きく後悔が残ったとのことです。勝率がよくないときでも、みんなで同じ目標に向かって全力で取り組んでいた時が、圧倒的に満足感が大きかったそうです。つまり、目先の結果よりもそこにいくつくまでの過程が、本当の満足感や達成感に繋がるということだと思います。これは、すべてのことに通じる話ではないでしょうか。受験期に、自分自身と向き合わず中途半端な取り組みで終わった人は、第一志望校に合格できたとしてもそれが充実した高校生活やその先に繋がるかというと、そうはならない気がします。一方、結果としては第一志望校に合格できなかったとしても、後悔なく全力で取り組んだと言い切れる頑張りができたなら、それはその先にいい形で繋がっていくということです。伊藤選手が言っていた「どうせやるなら、全力で」の言葉の通り、“本当の成功”を手に入れる取り組みを目指し、どうせやるなら全力で取り組みましょう。



「ひ」「の」「わ」

先日の情報モラル講習会で、講師の先生が言っていたキーワード「ひのわ」。学校に来ない夏休みの期間は、スマートフォンで友達と繋がる機会やスマートフォンを持つ時間がいつもより多くなります。講師の先生が言っていたこのキーワードを忘れずに、賢く使いましょう。インターネットに書き込んだことは・・・

ひ…ひろがく（拡がる）
の…のこる（残る）
わ…わかる



講演の最後には「世間で騒がれるいわゆる炎上の「火の輪」ではなく、あたたかい「陽の輪」となるように相手のことを考えて使いましょう」と話をされていました。私たち大人も含め、十分気を付けて便利な道具を使いたいと思います。

悔いのない夏に！！

中学校生活最後の夏休みがやってきました。多くの人が、これまでと違い夏休みから部活動の予定がなくなります。日々の生活を送る中で「予定がある」というのは、メリハリをつける上で大切なことだと思います。何もない一日を、自己管理しながらメリハリをつけて過ごすというのはなかなかに大変なことです。塾や家で勉強に励む人たちも、息抜きとなる予定をほどよく入れながら充実した夏休みにしてください。

＊ ９月１日（火）の連絡 ＊

◆持ち物

・各クラスの授業の持ち物
・上履き
・夏休みのしおり
・修学旅行事後学習
　（宿題になっている人）
・この日提出の宿題
　（夏休みのしおりで確認）
・雑巾１枚

◆時間割

	Ａ組	Ｂ組	Ｃ組	Ｄ組
①	始　業　式			
②	数学	数学	理科	国語
③	国語	保体	社会	理科
④	保体	音楽	数学	数学
⑤	社会	理科	美術	音楽
⑥	専門委員会			

おねがい

◆身長が伸び、スカートの裾やズボンの丈が短くなっている生徒がいます。これから学校見学等で高校へ行く機会が増えます。夏休みの早いうちに、裾や丈を直してください。また、冬服の裾や丈が短い場合も、夏休みのうちに直すようにお願いします。

◆各ご家庭の三者面談日前日までに、ESAT-Jの申し込みを行うようお願いします。Sigfyでも配信していますが、詳細につきましては生徒が持ち帰ったリーフレットで確認ご確認ください。

